

研究概要

項目	内容
研究名	もの忘れ外来初回診察における事前電話問診の実践 — 全人的視点に基づく緩和ケア的アプローチ —
研究目的	もの忘れ初回診察前の事前電話問診を通して、緩和ケアの基本理念である全人的苦痛（身体的・心理的・社会的・スピリチュアル）への理解を深め、本人・家族支援および受診支援の効果を検討する。
研究対象	2025年7月～2025年12月の間に当院で初診した認知症疑い患者45例を対象
研究の種類 ・デザイン ・方法	後ろ向き症例対照研究 あさのクリニックのカルテデータ用いて、問診内容をもとに主題分析を行う
利用する情報	個人特定情報は含まれない ①身体的側面（症状、服薬、ADL）②心理的側面（不安、混乱、感情変化）、③社会的側面（介護環境、支援状況）、④スピリチュアル側面（本人の価値観や希望）
研究期間	～2026年3月31日
研究責任者	浅野 直（院長）
倫理審査	院長による審査および承認済み
データ管理	個人を特定できない形式で管理し、研究終了後は適切に破棄します